

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門分野	母性看護学援助論Ⅱ （周産期の看護）	1（45）	2年後期	外部講師 馬原小夜里 （実務経験あり）
科目目標	周産期における対象とその家族への看護の基本を理解し、母性各期の対象に応じた看護過程の展開方法を学ぶ。妊婦体験・保育体験を通して母性・父性を養う。			
授業内容	1. 妊娠期における看護 妊婦の健康管理（妊婦の健康管理の目標、健康診査と保健指導、妊婦の診察とその介助）正常妊婦の看護（生活指導、妊婦の生活設計、妊婦の食生活と保健指導、分娩の準備、分娩準備教育、妊婦の継続管理）ハイリスク妊婦の看護（若年妊婦の保健指導、高年妊婦の保健指導、心身症とカウンセリング、合併症妊婦と看護）医学的管理の必要性が高い妊婦の看護 2. 分娩期における看護 分娩の経過と各期の看護 （分娩第1期の看護、第2期の看護、第3・4期の看護）分娩異常時の看護 3. 産褥期における看護 産褥の経過と看護（褥婦の看護、母乳育児、育児支援、保健指導）産褥の異常と看護 4. 新生児の看護 新生児の生理・異常新生児 正常経過の新生児の看護 ハイリスク状態の新生児の看護 5. 地域における母性看護 6. 看護過程の展開（妊娠期、分娩期、新生児） 褥婦の事例で看護過程の演習 7. 技術演習（沐浴・新生児計測、妊婦計測、 レオポルド触診、モニター装着） 8. 試験	時間	教育方法	担当者
		8	講義	外部講師
		10	講義	外部講師
		4	講義	外部講師
		2	講義	外部講師
		14	講義・グループワーク	馬原
		6	演習	馬原
		1	試験	馬原
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	系統看護学講座・母性看護学(2) 母性看護学各論（医学書院） 根拠と事故防止からみた母性看護技術（医学書院） ビデオ パワーポイント使用			
成績評価の方法	筆記試験70点(妊娠期:25点・分娩及び産褥期35点・新生児:10点)、レポート30点、演習参加状況などから総合的に評価する。			
備考				